

# みやぎ地域おこし協力隊

## サポート 窓口



起業する  
には…?



この先  
どうしよう

悩みを聞いて  
ほしい



相談  
無料

実施期間：令和8年4月1日～令和9年3月31日

### どんな小さな悩みでも！お気軽にご相談ください♪

“地おこOGOB”の先輩相談員によるリアルなお悩み相談も！

- ◆日々の活動での些細な悩み
- ◆地域おこし協力隊の仕事の進め方
- ◆キャリア・起業 将来について
- ◆地域おこし協力隊を辞めたい…
- ◆一人で考えて煮詰まったとき
- ◆不安やメンタルに関すること
- ◆先輩地域おこし協力隊と話したい
- …………etc

※全ての課題を解決できる訳ではございません。

地域おこし協力隊員のサポートを目的とした相談窓口を設置します

TEL ☎

0229-25-6848 平日 9:00～17:00

(サポート窓口希望の旨を最初にお伝えいただくようお願い致します)

Mail

chioko.miyagi@gmail.com

form

<https://forms.gle/kSb4ti6vF7LRfyY5A>

(Googleアカウントがない方でもご利用いただけます)

【QRコードはこちら→】



# ～地域おこし協力隊サポート窓口相談員一覧～



日々の活動、キャリア、メンタル、起業相談等、高い専門性を持つ専門相談員と多彩な業種で活躍する地域おこし協力隊OBOGによるリアルな悩みの共有等あらゆる困りごとにお応えする相談員を揃えております。  
どうぞ安心してお気軽にご連絡ください。

## 【専門相談員】



株式会社スリーデイズ 代表取締役  
**伊藤 理恵**

企業人事、海外コンサルティングの経験を経て、2010年より宮城で地域づくり、産業支援、起業支援を実施。国内だけでなく国外でも起業経験を持つ実務家。東北6県を中心に起業支援やカウンセリング力を生かしたコミュニケーション・キャリア・メンタル・マネジメントの支援を行っている。

## 【専門相談員】



株式会社スリーデイズ コーディネーター  
**藤原 久美子**

飲食業新店舗立ち上げなどに携わり新規事業構築、人材育成を担う。その後、京都にて国内外の観光客に向けた伝統工芸品等のコンサルティング業を経て2020年宮城に移住し傾聴やコーチングスキルを身に付け、地域コーディネーター、就職支援、新入社員研修等講師、起業支援に携わる。

## 【専門相談員】



キャリアコーデ  
**安住 さち子**

宮城県内の高校で進路ガイダンスの企画・運営を担当する会社に従事し、進路講演・模擬面接・インターシップ指導等の講師を担当。キャリアコンサルタントの資格を有し、令和6年度まで株式会社スリーデイズで地域コーディネーターとして地域おこし協力隊員のキャリア支援に携わる。2025年に起業し多様と個性に合ったキャリア提案を行っている。

## 【地域おこし協力隊OBOG相談員】



六日町ナメケモノ書店  
(元・栗原市地域おこし協力隊)  
**千田 昭子**

2019年栗原市栗駒六日町通り商店街に、地域おこし協力隊「シャッター開ける人！」として着任。2020年より「くりはら開業応援塾」を主催、開業支援に携わる。2021年商店街の空き店舗を活用し「六日町ナメケモノ書店」を開業。併設のシェアショップ「だいたい十三里商店」は約50人の関係者が出入りする「大人の部室」として、委託販売やイベントを通して地域の人の居場所や来街者との交流の場となっている。2023年より「創回三カ年計画」に参加。「がんばらない」を信条にマイペースに栗原市の生活を楽しんでいる。

## 【地域おこし協力隊OBOG相談員】



ヒュッテ・モモ  
(元・丸森町地域おこし協力隊)  
**早川 真理**

小さいころから「大草原の小さな家」のような自給自足の暮らしを目指して、国内やヨーロッパで農業や料理、農産物加工、グリーン・ツーリズムを学び、生業としてきた。丸森町の地域おこし協力隊員として「持続可能」な楽しく元気の農村を目指して活動しながらヒュッテ・モモを開業。地域の協力隊の相談員も担当。

## 【地域おこし協力隊OBOG相談員】



寒風沢悦丸丸  
(元・塩竈市地域おこし協力隊)  
**鎌田 雄大**

2020年3月、塩竈市にある離島、寒風沢島に地域おこし協力隊として移住。刺し網漁を学びながら、島の自然に魅了され、2023年2月の卒業と同時に寒風沢悦丸丸として漁師として起業。漁業体験や食育活動、漁業×農業×観光など島づくりの担い手として新しい可能性に積極的に取り組んでいる。

## 【地域おこし協力隊OBOG相談員】



しるくわ  
(元・丸森町地域おこし協力隊)  
**阿部 倫子**

2016年地域おこし協力隊として丸森の「地域の教科書」づくりに従事。任期中、養蚕・蚕糸文化の魅力に惹かれ、卒業後は観光案内所に勤めながら、「しるくわ」として、町の伝統産業でもある養蚕・蚕糸業再興を願う活動中。現在は、協力隊OBOGとともに「たね家プロジェクト」プロジェクトにも携わる。

## 【地域おこし協力隊OBOG相談員】



OOTOMO FARM  
(元・加美町地域おこし協力隊)  
**佐々木 裕貴**

2016年に加美町の地域おこし協力隊に着任。多品目の野菜の無農薬、無化学肥料栽培に挑戦している。また加美町地域おこし協力隊のOBOGで番かきや暮り、農作業を請け負う事業を行うほか、農業体験を盛り込んだツアーやイベントの企画・運営を行い、新たな町づくりに取り組んでいる。

## 【地域おこし協力隊OBOG相談員】



まるもり移住・定住サポートセンター  
「じゅーびたつ」  
(元・丸森町地域おこし協力隊)  
**橋本 沙耶花**

高校卒業後に上京し首都圏で15年ほど暮らしたのち、家族で丸森町に移住。地域おこし協力隊として「まるもり移住・定住サポートセンター」で活動し、移住者のサポートや空き家の相談対応などに携わる。卒業後も同サポートセンターに勤務しながら、協力隊卒業者と「まるもりく株式会社」を立ち上げ、町内でITやデザイン、イベント開催などを行なっている。又、令和5年～7年度みやぎ地域おこし協力隊ネットワーク共同代表も担当。

## 【地域おこし協力隊OBOG相談員】



蔵TORIA Kitchen Yu  
(元・村田町地域おこし協力隊)  
**森田 雄士**

村田町地域おこし協力隊1号として2019年1月着任。様々な町のイベントに携わり3年間の任期を終え2021年12月に起業。1年半ぶるさと納税事業、お惣菜屋の事業を行い、現在は長年使われていなかった蔵でイタリア料理「蔵TORIA Kitchen Yu」店長として従事。商工会青年部にも所属し町のイベント等に幅広く参加し町の活性化に繋がる活動を継続している。

## 【地域おこし協力隊OBOG相談員】



佐々木 響  
(元・利府町地域おこし協力隊)

地域活性化に関わりたいという想いから利府町地域おこし協力隊として従事し2026年3月卒業。協力隊活動においては、地元高校生と一緒に商品開発や販売を実施。地域に眠る資源の活用として、夏祭りの復活や神輿体験企画を立案運営。後継者不足で辞める製菓家を継承し、一次産業から六次産業化を目指し独立。最終的には、自身が担い手になると共に、地域課題をしっかりと人材開発・育成をしていく。

## 【地域おこし協力隊OBOG相談員】



てまり代表  
(元・蔵王町地域おこし協力隊)  
**高尾 礼子**

蔵王町初代の地域おこし協力隊として着任し2026年3月卒業。観光振興を担当し「みやぎ地域おこし協力隊フェス」実行委員なども務めた。観光業での経験を活かし、任期中に旅行業で起業。総合旅行業務取扱管理者、クルーズコンサルタントの資格を持ち、蔵王町の観光振興に取り組みながら、蔵王町の移住コーディネーターを務め、地域おこし協力隊のサポートも担っている。

ぜひお気軽にご相談ください！